



平成 29 年 1 月 6 日

関係各位

拝啓

謹んで新春のご挨拶を申し上げます。ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、国際薬学連合（FIP）学術部門（BPS）におきましては、世界の薬科学研究者、各国医薬品規制当局、医薬品産業関係者を集めた世界薬学会議（Pharmaceutical Sciences World Congress: PSWC）を今まで 5 回にわたり開催し、広く薬学の発展に貢献してまいりました。

このような活動を踏まえ、今回は、第 6 回世界薬学会議（PSWC 2017）を来年 5 月 21 日から 21 日まで、スウェーデンの Stockholm にて開催する計画が進められております。この会議につきましては、すでに web (<http://pswc2017.fip.org/>) にて各種情報が入手できますが、Future Medicines for One World – Systems Approaches to Drug Discovery, Development and Clinical Usage をテーマとして開催されます。医薬品創製・開発から適正使用、regulatory science に至るまでの広い領域を扱った会議となります。ご参加いただければ国際的な薬学の新しい流れを知る貴重な機会となります。

会議に先立ち、5 月 19 日から 21 日には、Stockholm 近郊 Uppsala にて薬科大学・薬学部の学生・大学院生および博士研究員を対象とした Young Scientist Satellite conference (YPC) も企画されており、若い方が発表する機会もあると思われま。

一般発表の演題申し込みは、明年 1 月 15 日となっており、限られた期間にてのご案内となってしまう、恐縮でございますが、先生の教室からも、ぜひ多数のご参加を賜ります様、謹んでお願い申し上げます。

敬具

FIP BPS 部門長 入村達郎（順天堂大学医学部）

YPC Ambassador 寺田弘（新潟薬科大学）

PSWC 2017 プログラム委員 鈴木洋史（東京大学医学部附属病院）